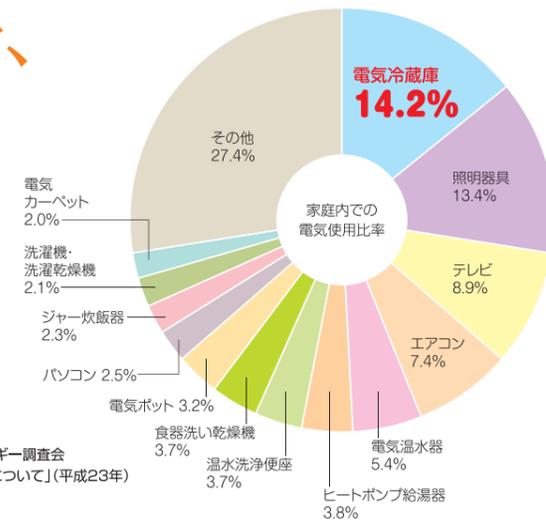


ご存知でしたか?家庭の中で、 電気を一番使っているのは なんと冷蔵庫なのです!!

家庭で使われる電気は、冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコンの4つの機器で、全体の消費量の約4割を占めています。
特に冷蔵庫は、**電源のオン・オフが困難**な家電製品です。
1日24時間、365日稼働している冷蔵庫の使い方を、もう一度見直してみませんか。



出典:経済産業省 総合エネルギー調査会
「トップランナー基準の現状等について」(平成23年)

まず見てみよう!

ご家庭の電気製品の消費電力量を調べてみませんか? ワットアワーメーターでカンタン測定。

コンセントに接続されたワットアワーメーターに、パソコンやテレビなど電気製品をつなぐと、瞬時に消費電力量が測定され表示されます。
取り付けも簡単にでき、しかも測定精度は家庭用電力計と同等です。
ボタンひとつで1ヶ月あたりの電力料金も即換算表示、二酸化炭素ガス排出量も表示するなど、省エネに欠かせない情報が入手できます。
冷蔵庫の設定温度を変えたりして、実際にどれくらい消費電力量が変わるのか見てみましょう。



コンセントに
接続するだけで
瞬時に測定・表示。

アスエコでは、ワットアワーメーターを無料で貸し出ししています。下記までお問い合わせください。

今回の「冷蔵庫でCO₂ダイエット」調査で、1世帯あたり約1.27台の冷蔵庫を保有していることがわかりました。また、年間消費電力量の大きい冷蔵庫(401kWh/年以上)が全体の約30%も占めていることがわかりました。
家庭にある冷蔵庫について、「必要でないものは廃棄する」、「古い冷蔵庫は省エネタイプに買い換える」、「工夫して上手な使い方を実践する」など3つのポイントを実践することで、大きな節電につながります。
普段の生活に、CO₂ダイエットを取り入れ、これからも地球にやさしい生活を送りましょう。



お問い合わせ先

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2丁目2-10
TEL.086-224-7272 FAX.086-224-7273

この事業は環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業(地域活動支援・連携促進事業)」により実施しました。

冷蔵庫でCO₂ダイエット

暮らしの中でできる節電!!

冷蔵庫のCO₂ダイエットに取り組まれた皆さんの声をヒントに
さあ、あなたも冷蔵庫の節電を始めましょう!!

冷蔵庫の
使用台数を
減らすと...

省エネタイプの
冷蔵庫に
買い換えると...

冷蔵庫の
使い方を
工夫すると...

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」

1日24時間、365日稼働している、家庭の冷蔵庫。 わが家の冷蔵庫の使い方を見直すと、大きなCO₂削減につながりました。

環境学習センター「アスエコ」では、平成26年度～平成27年度の2年間に、ご家庭で使用されている冷蔵庫について、使い方や何台所有しているのかなどについてのアンケート調査を実施しました。

冷蔵庫は購入してから廃棄するまで、1日24時間、365日電気を切ることのできない家電製品のひとつですが、ちょっとした工夫や使い方を見直すことで、無駄なエネルギーを削減することができ、電気代の削減にもつながります。

冷蔵庫の節電ポイントとして、①冷蔵庫の使用台数を減らす、②省エネタイプの冷蔵庫に買い換える、③冷蔵庫の使い方を工夫するの3つのポイントがありますが、今回の調査を通じて、みなさんが取り組んだ冷蔵庫のCO₂ダイエットについてご紹介いたします。



今回の調査で、皆さんの意識も変化し、利用方法の見直しや買い換え、廃棄を通して、電気使用量やCO₂の削減をすることができました。

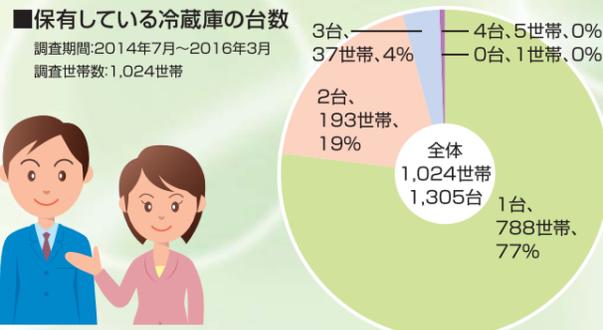
利用状況の変化による節電効果

- 削減できた電気使用量……31,658kWh
- CO₂削減量……23t-CO₂/年

1 冷蔵庫の使用台数を減らすと…!

東京の大学に行っていた息子が、卒業して冷蔵庫といっしょに帰ってきて以来、わが家では2台の冷蔵庫を使ってきました。本当に必要だから2台所有しているのではなく、ただ捨てるのがもったいないから…。そうやって使い続けて4年になりました。

今回、調査員の方のアドバイスで、ムダな電気を使用していることに気づき、思い切って1台の冷蔵庫を廃棄しました。エネルギーのもったいない使い方をやめることができ、うれしく思っています。



不要な冷蔵庫の使用をやめた皆さんの声

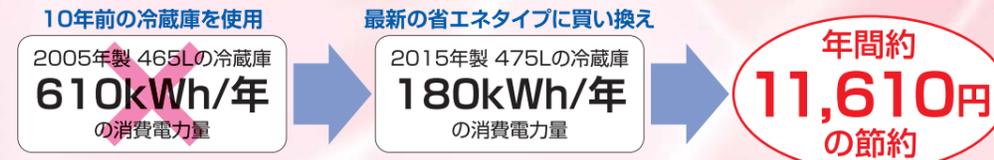
- 家族が多かったときそのまま使用（現在2人家族）していた。賞味期限切れのものが多数入っていて食費、電気代の両方の無駄が多かった。
- 電気使用量が少なくなり気持ちが楽になった。
- 1年前まで3台冷蔵庫がありました。何となく3台あったというだけで、食品の管理ができていませんでした。2台になったので、少し管理できるようになりました。
- 消費電力の減少。2台を1台にまとめたことにより便利になった。
- 買い過ぎを止めることができました。
- これまで情性で使っていた。一台で充分なので、そのペースが有効に使える。
- 冷蔵庫のことを考えたことがなかったので、考えられたことがよかったです。

2台以上の冷蔵庫を使用している場合、本当に必要か、もう一度考えてみましょう。
そういえばこの1台はなくてもいいかな…。そう思えたらすぐに使用をストップ! 大きな節電につながります。

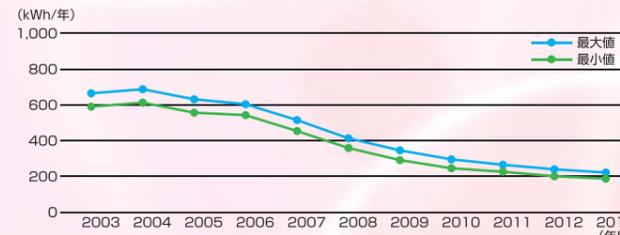
2 省エネタイプの冷蔵庫に買い換えると…!

今回の調査を受けて、わが家の冷蔵庫を調べたところ、製造されてから10年も経過していました。今の冷蔵庫は、10年前に比べると電気使用量が約1/3になっていると聞いて、またまたビックリ! 古くなっていたこともあって、思い切って最新の省エネタイプに買い換えました。

冷蔵庫の扉の内側には、大きさや消費電力などの情報が記載されています。使用している冷蔵庫がどのような状況なのか調べてみましょう。



■年間消費電力量(目安)の推移(401～450Lの例)



このデータは特定の冷蔵庫の年間消費電力量を示したものではありません。各年度毎に定格内容積401～450Lの冷蔵庫の年間消費電力量を推定した目安であり、幅をもたせて表示しています。
出典:一般社団法人 日本電機工業会

今の冷蔵庫は10年前にくらべて約67%も省エネ! 買い換えることで大きな節電につながります。

省エネタイプの冷蔵庫に買い換えた皆さんの声

- 電気料金が大幅に違ってきたので驚きました。やはり、前の冷蔵庫は電気を多く使用していた。
- 収納が便利、使い易い、キレイをキープできる様意識して使いたい。消費電力の比較を楽しみにしている。
- 電力の消費量が減った。容量を大きくしたことにより庫内に余裕ができ、取り出しやすくなった。
- 今までよりもエコを考え使用を工夫する様になりました。

3 冷蔵庫の使い方を工夫すると…!

「冷蔵庫でCO₂ダイエット」のパンフレットを見て、わが家でもさっそく、家族みんなが冷蔵庫の使い方の工夫を始めました。今までにも考えず使っていたことに気づかされました。



冷蔵庫の使い方を工夫した皆さんの声

- 設定温度を見たことがなかったが、今回気づいて確認したところ、「強」になっていた。奥の野菜等が凍って困っていたが、「中」に設定すると凍らなくなり改善された。
- 開ける前に何を取り出すかを考えて、手早く取り出すようにした点、平常から冷蔵庫は詰め込まないようにしている。室内にある物を点検し残り物を無くす努力をしたおかげで、消費電力も減っているように感じる。

ものを詰め込みすぎない。
詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較。
年間約 1,180円の節約

無駄な開閉はしない。
JIS開閉試験の開閉を行った場合と、その2倍の回数を行った場合との比較。
年間約 280円の節約

開けている時間を短く。
開けている時間が20秒の場合と、10秒の場合との比較。
年間約 160円の節約

設定温度は適切に。
周囲温度22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合。
年間約 1,660円の節約

壁から適切な間隔で設置。
上と両側が壁に接している場合と、片側が壁に接している場合との比較。
年間約 1,200円の節約

食品の庫内への入れ方や開閉、設定温度など、ちょっとした工夫で節電につながります。

※金額等については、一定の条件で算定したものです。使い方によっては差が出る場合があります。節電・節約の参考にしてください。
出典:一般社団法人 省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2012年版」(電気料金単価は27円/kWhで計算)